



重点施策3では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした取組をレガシーとして継続することで、スポーツに親しみ、多様性を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献できる人材を育成していきます。

(1) オリンピック・パラリンピック教育の推進

(1) オリンピック・パラリンピック教育の推進

これまでオリンピック・パラリンピック教育として取り組んできた「いたばしの5つの取組（うごく・まなぶ・ふれあう・かかわる・もてなす）」及び『『東京都オリンピック・パラリンピック教育』実施方針』に基づく4つのテーマ（オリンピック・パラリンピックの精神、スポーツ、文化、環境）、4つのアクション（学ぶ、観る、する、支える）を踏まえ、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシーとして、「もてなしの心」を促進する取組を学びのエリアの特色などをいかして継続します。

オリンピック・パラリンピック教育の取組とは

「スポーツと国際交流」、「伝統・文化理解」、「高齢者・障がい者との触れ合い」、「ボランティアなどの体験学習」などに関連した教育を進めています。また、児童・生徒の自尊感情や自己有用感を高めるとともに、スポーツに親しみ、日本人としての自覚と誇りを持ち、多様性を尊重し、共生社会の実現や国際社会の平和と発展に貢献できる人材の育成を目的に行っています。

板橋区立志村第四小学校の取組

地域の福祉園の方や体の不自由な方、高齢者との交流、車いす体験、点字体験、盲ろう者体験などの体験学習を行い、共に生きることの大切さについて考える取組を行っています。共生社会に向けた取組などに対する問題意識をもつことができるようになっていきます。







板橋区立徳丸小学校の取組

板橋区の無形民俗文化財である「里神楽」に親しみ、日本の伝統文化の良さを味わう取組として、「里神楽のお面づくり」、「里神楽の練習」、「里神楽の発表会」などを行っています。自分の住む地域に伝わる「里神楽」を知り、地域に親しみをもつことができるようになっていきます。



(1) オリンピック・パラリンピック教育の推進

No.	13	事業名	「もてなしの心」促進事業及びレガシー事業の推進・拡充		
担当部署		指導室			
事業概要					
<p>スポーツを通して心身の調和のとれた児童・生徒を育成するため、区内の区立小・中学校の児童・生徒が、区主催のスポーツイベントへ積極的に関わることで、生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現をめざします。</p>					
取組における視点					
<p>各学校園の取組を、Google Workspace のツールなどを活用し、資料活用の利便性の向上を図り、周知・啓発していきます。</p>					
目標		4年間の取組			
<p>各学校園の取組事例を共有し、レガシーの取組を継続する意識を高めていくとともに、身近なスポーツイベントへ参画する意識を醸成し、生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現をめざす</p>		<p>①各区立学校園で「もてなしの心」を促進する取組について、学びのエリアの特色を生かした計画を作成する ②児童・生徒のスポーツイベントへの参画方法などの検討委員会を設置し、検討する（令和5年度・令和6年度） ③児童・生徒がスポーツイベントへ参画する（令和7年度） ④実施した取組内容を発信・共有する（令和7年度）</p>			

No.	14	事業名	豊かなスポーツライフの実現に向けた行動体力・防衛体力の向上		
担当部署		指導室			
事業概要					
<p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、「新しい生活様式」を実践し、中長期にわたり感染症対策と向き合う中で、運動不足から身体的及び精神的な健康を脅かす健康二次被害も懸念されています。意識的に運動・スポーツに取り組むことは、健康の保持・増進だけでなく、ストレス解消、自己免疫力を高めてウイルス性感染症を予防することにも役立つとされています。</p> <p>板橋区では、体力とは、行動体力と防衛体力の2つの側面があると捉えています。区立学校園・家庭・地域で連携して、2つの体力をバランス良く向上させる取組を東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシーとして継続し、子どもたちの健康づくり・体力づくりを推進します。</p>					
取組における視点					
<p>各部会で作成した資料をGoogle Workspace のツールなどを活用し、資料活用の利便性の向上を図り、周知・啓発するとともに活用状況を把握し、事業内容の改善にいかします。</p>					
目標		4年間の取組			
<p>【行動体力】 全身持久力向上の取組を習慣化する運動を提案し、周知するとともに、週当たりの運動時間の向上をめざす</p> <p>【防衛体力】 心身の健康や食育面についての啓発資料を作成し、周知するとともに、食に関する意識や生活習慣に関する意識を高めることをめざす</p>		<p>①行動体力部会・防衛体力部会を設置する ②全身持久力向上などに関わる動画を作成、配信を行う ③心身の健康や食育に関する啓発資料の作成、周知を行う ④体力テストなどから実態の把握、課題の整理を行い、体力向上を推進する期間に実施する内容について検討する ⑤各部会を構成する区立学校園で、体力向上を推進する期間を設定した取組を行う ⑥部会で周知した資料などについての活用状況を調査・分析し、課題を把握する ⑦把握した課題をまとめ、次年度に向けた改善にいかす ⑧体力向上を推進する期間中の取組の事例を周知する</p>			